

令和6年度

中小企業技術者研修

化学分析技術研修 受講案内

期 間 令和6年11月～令和7年2月

〈特 色〉

高品質な製品を作るには開発、生産の要所で対象物の的確な評価がなされる
ことが必要です。

分析技術、なかでも機器分析法は種々の場面で重要な評価手段となるもので、
“ものづくり”に関わる技術者にとって大切な素養の一つです。

これらの基礎を実習を交えることにより正しく理解し、さらに応用的な知識
も深められるような内容に編成されています。

主 催 名古屋市・(公財)名古屋産業振興公社

中小企業技術者研修 検索

CLICK! 

中小企業技術者研修



《 募 集 要 項 》

研修期間と時間 令和6年11月8日～令和7年2月7日(12月27日、1月3日はお休み)
原則として毎週金曜日 9時30分～16時30分(昼1時間休憩)
(11月8日(金)は、午後1時30分～午後4時30分)
講義・実習 計69時間

研 修 場 所 名古屋市工業研究所 名古屋市熱田区六番三丁目4-41

募 集 人 員 定員10名(同一企業からのお申し込みは、2名まで)

受 講 料 60,500円(税込)

修 了 証 書 所定時間数以上出席の受講者には、名古屋市長より、修了証書が交付されます。

申 込 方 法 添付の受講申込書、または https://www.nipc.or.jp/kougyou/p_training/doc/gikenshu.doc からダウンロードした申込書フォーム(Word文書)に必要な事項を記入の上、郵送・ファックス・電子メール添付のいずれかにより下記までお申込みください。(数日経過しても当方より連絡がない場合は、お手数ですが、ご連絡をお願いいたします。)

本研修の目的に合うと認められる中小企業者からのお申し込みは、先着順に受講決定のご連絡をいたします。*大企業からのお申し込みについては、中小企業者からの受付状況をふまえ、順次受講の可否のご連絡をいたします。また、定員に達したときは、締切日を早めることがありますのでご了承ください。

※中小企業基本法に定める中小企業に該当しない企業を大企業とします。

申 込 先 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
電話〈052〉654-1653 FAX〈052〉661-0158
E-mail:kenshu@nipc.or.jp

募 集 締 切 日 令和6年10月18日(金)17時必着

受 講 料 の 納 入 募集締切後、受講料の請求書をお送りしますので、開講日前日までに
お振込みをご予定ください。

そ の 他 ○納入された受講料の払戻しはいたしません。
○講義日程等は変更することがあります。
○研修中の事故については、一切責任を負いません。
○本研修を受講された受講者の事業主に対して、**要件を満たす場合**、
「人材開発支援助成金」制度の利用ができます。

— 助成金制度の詳細やお問合わせ先 —
厚生労働省愛知労働局 あいち雇用助成室
TEL 052-688-5758

《研修科目と講師》

月 日	時間	科 目	講 師	主 な 内 容
11/8 (金)	3	化学の基礎	名古屋市工業研究所 信頼性評価研究室 毛利 猛	研修を受講するにあたり、身につけて欲しい化学の基礎について概説
11/15 11/22 (金)	6	吸光光度分析 講義と実習	名古屋市工業研究所 表面技術研究室 松村 大植 柴田 信行	吸光光度分析の基礎理論と応用
	6	X線回折 講義と実習	名古屋市工業研究所 信頼性評価研究室 木下 武彦 表面技術研究室 大島 大介	X線分析の基礎とX線回折法の応用
11/29 12/6 (金)	6	ICP発光分光分析 講義と実習	名古屋市工業研究所 表面技術研究室 大橋 芳明 松村 大植	ICP（誘導結合プラズマ）発光分光分析法の基礎理論と応用
	6	走査電子顕微鏡観察 講義と実習	名古屋市工業研究所 表面技術研究室 浅野 成宏	走査電子顕微鏡観察の基礎と応用
12/13 12/20 (金)	6	蛍光X線分析 講義と実習	名古屋市工業研究所 表面技術研究室 柴田 信行 松村 大植	蛍光X線分析法の原理、装置、応用
	6	走査電子顕微鏡分析 講義と実習	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 中村 浩樹	走査電子顕微鏡分析の基礎と応用
1/10 1/17 (金)	6	液体クロマトグラフィー 講義と実習	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 大和 直樹	液体クロマトグラフィーの原理と応用
	6	熱分析 講義と実習	名古屋市工業研究所 表面技術研究室 川瀬 聡	熱分析の基本操作とデータの解析法

月 日	時間	科 目	講 師	主 な 内 容
1 / 24 1 / 31 (金)	6	有機定性分析 講義と実習	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 林 朋 子 大 和 直 樹	赤外分光法とガスクロマト法を用いた有機定性分析
	6	E S C A 講義と実習	名古屋市工業研究所 金属材料研究室 岡 東 寿 明 表面技術研究室 川 瀬 聡	E S C A (X線光電子分光法)の基礎理論と応用
2 / 7 (金)	3	有機分析概説	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 岡 本 和 明	有機物の分析法について機器分析を中心にして概説
	3	無機分析概説	名古屋市工業研究所 信頼性評価研究室 小 野 さとみ	化学分析と分析値の信頼性について概説

蛍光X線分析(XRF)による元素分析

元素固有の二次X線スペクトルを得ることで未知試料の元素定性分析が可能。ピーク高さ等から定量性も得られる(FP法)。測定のメリットは、非破壊分析であること・前処理が単純なため、比較的迅速に測定が可能であること等が挙げられる。ただし、定量性についてはICP発光などの測定ほどの精度は出ず、おおよその値を知りたい場合に有用。

液体クロマトグラフィーによる水中無機イオンの測定

現在所有しているカラムでは、水溶液中に含まれる陽イオン(Li⁺, NH₄⁺, Na⁺, K⁺, Ca²⁺, Mg²⁺)と、陰イオン(F⁻, Cl⁻, NO₂⁻, Br⁻, NO₃⁻, PO₄³⁻, SO₄²⁻)の定性・定量分析が可能。イオン種限定であるため多様性はないが、その分簡便・迅速に測定ができる。

分析例)工業排水に含まれるイオンの定性・定量分析

連絡先 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41 名古屋市工業研究所内
公益財団法人 名古屋産業振興公社 ものづくり人材育成課
電話 〈052〉 654-1653 F A X 〈052〉 661-0158
E-mail:kenshu@nipc.or.jp

令和6年度 中小企業技術者研修受講申込書【化学分析技術研修】

令和 年 月 日

社名	(ふりがな)			URL:
代表取締役ないしはそれに準ずる者	役職	氏名	生年月日	
			年	月 日
本社所在地	〒			
	TEL()	—	FAX()	—
資本金	万円	従業員数	名	
業種 (下記一覧より記載)		主要製品		

受講者				
所属	役職	ふりがな 氏名		
勤務地	〒			
連絡先	TEL	FAX		
担当業務				
本研修で学びたい事	受講の目的や今回特に学びたい事等ご記入ください。			

連絡責任者				
所属	役職	ふりがな 氏名		
請求書等送付先	〒			
連絡先	TEL	FAX		
この研修をどのようにお知りになりましたか?				
E-mail:	※よろしければ、関連する研修等のご案内をさせていただきますので、ご記入ください。			

(業種分類一覧)

0001 食料品製造業	0012 なめし革・同製品・毛皮製造業	0023 輸送用機械器具製造業	0034 学術研究, 専門・技術サービス業
0002 飲料・たばこ・飼料製造業	0013 窯業・土石製品製造業	0024 その他製造業	0035 宿泊業, 飲食サービス業
0003 繊維工業	0014 鉄鋼業	0025 農・林・水産業	0036 生活関連サービス業, 娯楽業
0004 木材・木製品製造業(家具を除く)	0015 非鉄金属製造業	0026 鉱業	0037 教育, 学習支援業
0005 家具・装備品製造業	0016 金属製品製造業	0027 建設業	0038 医療, 福祉
0006 パルプ・紙・紙加工品製造業	0017 はん用機械器具製造業	0028 電気・ガス・熱供給・水道業	0039 複合サービス事業
0007 印刷・同関連業	0018 生産用機械器具製造業	0029 情報通信業	0040 サービス業(他に分類されないもの)
0008 化学工業	0019 業務用機械器具製造業	0030 運輸業	0041 公務(他に分類されるものを除く)
0009 石油製品・石炭製品製造業	0020 電子部品・デバイス・電子回路製造業	0031 卸売・小売業	0042 分類不能の産業
0010 プラスチック製品製造業	0021 電気機械器具製造業	0032 金融・保険業	
0011 ゴム製品製造業	0022 情報通信機械器具製造業	0033 不動産業・物品賃貸	

※ご記入いただきました個人情報、研修生への連絡や名古屋市工業研究所及び当公社の開催する研修の案内など研修の円滑な運営に必要な範囲内に限り、使用させていただきます。暴力団の活動に利用されることにより当該暴力団の利益になると認められるときは、受講をお断りします。なお、その判断をするに当たっては、暴力団員であるかどうか等について、愛知県警察本部長の意見を聴くことがあります。